



平成 29 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社 土屋ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 土屋 昌三
(コード：1840 東証第2部・札証)
問合せ先 取締役総合企画部長 前川 克彦
(TEL. 011-717-5556)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 12 月 7 日に公表した平成 29 年 10 月期（平成 28 年 11 月 1 日～平成 29 年 10 月 31 日）業績予想を、下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 28 年 11 月 1 日～平成 29 年 10 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	25,001	280	319	130	5.09
今回修正予想（B）	24,490	48	150	59	2.38
増 減 額（B－A）	△511	△231	△169	△70	—
増 減 率（％）	△2.0	△82.7	△52.9	△54.0	—
（参考）前期連結実績 （平成 28 年 10 月期）	24,896	148	247	30	1.20

2. 修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、住宅事業において、第 3 四半期連結累計期間の受注が遅れていたことにより、第 4 四半期連結会計期間の施工が例年以上に集中し、一部の建築工期の遅れにより完成引渡しのがずれ込みが生じ、また、分譲住宅の販売が計画通りに進まなかったことにより計画に対して引渡棟数が 30 棟減少し、売上高が前回の予想を下回る見込みであります。また、利益面では、売上高の減少に伴い売上総利益が減益見込みとなり、営業利益及び経常利益につきましては、販売費及び一般管理費が当初予想より 1.1 ポイント増加する見込みであり、前回の予想を下回る見込みであります。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、減損損失が当初予想 24 百万円減少いたしました。前回の予想を下回る見通しとなり、業績予想を修正するものであります。

なお、期末配当予想につきましては従来予想（1 株当たり 5 円 00 銭）から変更ありません。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上